

麻布大学同窓会栃木県支部総会の概要について

平成30年3月11日に、宇都宮市の「ホテル丸治」において、平成30年度の栃木県支部総会及び懇親会を開催いたしました。

当日の支部総会は、同窓会本部から、分子生物学研究室村上賢教授を来賓にお迎えし、定期総会及び講演会を開催しました。

総会では、高橋雅人支部長（昭和45年卒）の挨拶に続いて、来賓である村上教授に御挨拶を頂きました。議事では、29年度収支決算及び30年度の予算案などについて審議を行い、原案どおり承認されました。

講演会では、「麻布大学の近況」及び「いのちの博物館」について御講演をいただきました。講演の中で、今年度の獣医師国家試験の本学の合格率は他大学と同程度でありながら合格者数は、他大学より多いという素晴らしい成績とのお話がありました。

村上教授は、この4月1日から獣医学部長に就任されており、今後、本学の発展に大きく貢献されることを期待しております。

その後の懇親会は、村上教授を囲み楽しい懇親会となりました。ありがとうございました。

栃木県支部は、平成24年度から栃木県人会の再立ち上げを支援し、その後も毎年県人会の開催を支えてきました。大学で行われる県人会には、支部からも数人出席し学生との交流を深めてきました。県人会の存続・維持は、今後の同窓会の発展のためには重要であります。これからも県人会への参加など、学生と同窓会の関係を持ち続け、学生の皆さんに同窓会の存在を身近に感じてもらい、卒業後、同窓会に気軽に参加してもらえるよう努力していきたいと思っております。

(栃木県支部 事務局)

